



遠軽町図書館

42-3632

NO. 118
12月10日号

新着速報



いのがみ 『猪之囁』

矢野 隆

- 福岡の山奥で猟師をしている明神マリア。最近、この山には不穏な空気が流れている。違和感の正体は…。

『彼の左手は蛇』 中村 文則

- 毒蛇狩り、白蛇を祀る神社とその宮司、蛇を求める女、議員の死とそれを調べる刑事、そして Apep。

『うまれたての星』 大島 真寿美

- 1969 年、人類が月面着陸した年。出版社に就職した牧子は、漫画雑誌の編集部に配属され…。

『だから夜は明るい』君嶋 彼方

- 一夜の過ちから 3 年が経ち、祥太と文也の仲は順風満帆。でも、報われたはずの恋がほろ苦く胸を焦がす。

『こだま標本箱』 谷 瑞恵

- 路地裏にひっそりとたたずむ「喫茶こだま」で働き始めた百絵。奇跡に満ちた救いの物語。

『吾も老の花』 阿川 佐和子

- 腰が曲がれば野辺の花に気づき、耳が遠くなれば孤高の人と思われる。古稀超え・アガワの等身大エッセイ。

『文藝春秋オピニオン2026年の論点100』 文藝春秋

- 政治、経済、アメリカ、AI…。いま知っておくべき論点を 1 テーマにつき見開きで専門家がコンパクトに解説。

『四毒抜き実践ガイド』吉野敏明

- 小麦粉、植物油、乳製品、糖分は、日本人が歴史的に食べてこなかった食品。これらを抜くと、不調が改善する!

『ようやくカレッジに行きました』

光浦 靖子

- 2022 年 8 月、ワーキングビザを目指しシェフ訓練校に入学した 50 代の学生ヤスコ。カナダ奮闘記。

『いまさら聞けない!自治体契約実務の超基本』 藤森 友輔

『女性の尿もれ、尿トラブル』 加藤 久美子

『いつでも着たいはおりもの』

月居 良子

『辞書にないけどよく使う手話単語&フレーズ392』 鈴木 隆子